

（児童発達支援）事業所における自己評価結果

令和3年度の児童発達支援自己評価を行いました。保護者様からいただいた貴重なご意見と自己評価をすり合わせた結果を公表いたします。

ご多忙の中、保護者様にはアンケートにご協力いただきありがとうございました。

今後もサービスの向上に努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

	項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係が適切であるか	○			利用定員に対して適切なスペースを確保しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	○			指定基準以上の人員を配置しています
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・段差や歩きにくい箇所があり、マットを敷くなどの出来る対応を行っています。 ・構造化で視覚的にわかりやすく、安心して活動ができるよう個別のスケジュールを使用しています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか		○		・定期的に掃除や消毒を行っています。 ・活動に合わせた空間作りに努めていますが、建物の設備や構造上不便をかけている箇所があります。心地よく過ごせる環境になるよう、できる改善を図ります。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・職員全員が参画しています。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・意見を頂いた時には周知し、検討・改善へとつなげていくようにします。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・ホームページで公開します。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・外部評価の予定はありません。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・コロナ禍にあり外部研修への参加は限られましたが、機会があれば積極的に参加します。
適切な 支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			・保護者様にはニーズ表の記入をさせていただいたり、モニタリングや面談を行い計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・事業所作成のアセスメントツールを使用しています。 ・発達段階が分かる検査の結果があるお子様に関しては確認させて頂いています。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			・ガイドラインに沿って、必要な項目の選択、具体的な支援内容を設定するようにしています。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			・児童発達支援計画に沿った支援を行っています。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・チームで月・週単位の活動プログラムを立案しています。

	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインの発達支援の内容をベースに、月単位でバランス良く取り入れるようにしています。 ・季節の行事を取り入れています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・状況に応じて作成しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・その日のスケジュール担当者を中心にその日の内容や役割の確認を行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・終了後に必ず行えない場合もありますが、記録時等に振り返りを行って気付いた点を共有しています。次回の検討事項を明らかにしたり、良かった所は次にも活かすようにしています。
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・支援の様子を確認し合い、正しく記録するようにしています。 ・連絡帳での重要な部分はコピーをとり、支援やその後の対応に反映させるようにしています。
	㉔	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・概ね6ヶ月に1回のモニタリングを行い、計画の見直しを判断しています。
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者や保育士など、適切だと判断した者が対応するようにしています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。		○		<ul style="list-style-type: none"> ・必要時には連携を図ってまいります。
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・現状では医療的ケアが必要な子どもはいません。
	㉔	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・現状では医療的ケアが必要な子どもはいません。
	㉕	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・現状では保育所や認定こども園、幼稚園に通園中のお子様を利用中です。必要時には保護者様と関係機関と連携して、情報共有と相互理解を図ります。
	㉖	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・現状では移行した実例がありません。 ・必要時には保護者様や学校と連携して、情報共有と相互理解を図ります。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・話を伺う機会はありませんでしたが、連携するには至らなかったと思います。必要時には専門的な助言や研修を受けられるよう相談や依頼をします。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・現状で保育所や認定こども園、幼稚園に通園中のお子さまが利用されており、機会は設定していません。
	㉙	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・機会があれば、毎回参加をするようにしています。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や電話、面談などで伝え合うようにしています。 ・共通理解の向上を図るための丁寧なやり取りや伝え方、聞き取り方に努めます。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。			○	<ul style="list-style-type: none"> ・施設での研修会等は実施しておりません。 ・相談があった時には個別にお話し等させて頂いています。適切な助言など行えるよう努めます。

保護者への説明責任等	⑳	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時や面談時に説明をさせて頂いています。	
	㉑	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の「提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			・児童発達支援計画を示して内容を説明し、同意を得ています。 ・ガイドラインの内容については口頭での説明、もしくは分かりやすくまとめて配布するなどの対応をします。	
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○			・面談時や連絡帳などで相談にお答えしています。 ・助言や支援が適切にできるよう、また話をするだけでも安心して頂けるような対応に努めます。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		・保護者会は設立されていません。保護者様が集う機会もほとんどありませんでしたので、情勢を見ながら検討します。
	㉔	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				・苦情解決の窓口を設け、契約時に説明しています。 ・保護者様からのご指摘などは真摯に受け止め、速やかに出来る対応を行います。 ・苦情に至る前に問題の解決ができるよう、相談しやすい関係づくりに努めます。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				・概ね2ヶ月に1回通信を発行し、事業所でのお子様の様子をお伝えするようにしています。 ・感染症や想定される緊急時（台風など）の対応などは書面や電話、メールなどでお知らせしています。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	○				・個人情報の取扱いは十分注意いたします。 ・必要な情報の提供については同意書を頂いています。
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				・個々に合った伝わる言葉や方法での配慮に心がけています。 ・保護者様には情報を正しく伝え、受け取って頂ける方法や配慮に努めてまいります。
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		・新型コロナウイルス感染症の流行により、行事などの地域の方と関わる機会は中止しています。
	非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか			○	
㉚		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				・年2回、火災と地震（津波）を想定した避難訓練を事業所で実施しています。お子様も利用日が重なれば訓練に参加するようにしています。
㉛		事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○				・アセスメント時に既往歴や健康状態や服薬の状況などの確認をするようにしています。
㉜		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				・アセスメント時にアレルギーの確認を行っています。
㉝		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○		・個別の記録で記載されているので事例集を作成し、閲覧できるようにします。 ・事故防止につながるよう、感じたリスクは積極的に記入するようにします。
㉞		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				・年に1回、虐待に関する内容を確認する機会を設けています。 ・虐待防止委員会を設置し、職員の虐待行為への意識がより高まるようにします。
㉟		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○				・身体拘束は行っておりません。 ・保護者様との話し合いの中で必要な場合の対応を説明し、了承を得ます。 ・職員に対する虐待防止の話の中で身体拘束について取り上げ、組織的に決定、周知できるようにします。